

令和7年度 新技術農業機械化推進研修

加工・業務用野菜の省力化・低コスト化生産技術コース

令和7年12月4日（木）～12月5日（金）

（定員：10名）

（研修のねらい）

外食産業等で近年需要の増大している加工・業務用野菜の機械導入による低コスト化を目指す最新の技術や動向等を通じて、機械導入による低コスト化生産技術の普及促進を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主な内容	場 所
12/4 (木)	午前	10:45～ 開講式・オリエンテーション 11:00～12:00 (仮)加工・業務用野菜をめぐる 現状 (講師：農林水産省（予定）)	(仮)加工・業務用野菜の現状、 課題と今後の対応、講じようとして いる施策等	水戸ほ場 第3研修 室 〃
	午後	13:00～14:00 (仮)加工・業務用野菜の取組に ついて (講師：未定) 14:00～15:00 (仮)ホウレンソウなど軟弱野菜 の加工向け専用収穫機の開発と普 及への取り組み (講師：未定) 15:00～16:00 (仮)加工向け専用収穫機の実演・ 実習 たまねぎ調整一貫体系の実習 ・実演 (講師：同上)	(仮)国産野菜の需給・消費拡大 のためのサプライチェーン・バリュ ーチェーン構築を目指した取り組 み等 (仮)軟弱野菜の栽培規模拡大の ネックとなっている収穫作業の時 間・労力の低減を図る加工向け出荷 専用収穫機の開発と普及への取り 組み (仮)加工向け専用収穫機の効率 的な使用法、たまねぎの根葉切り、 仕上げ、繰り上げ、選別による省力 化	第3研修 室 〃 水田ほ場
12/5 (金)	午前	9:00～10:00 (仮)キャベツ機械化一貫体系と 収穫機導入産地の取り組み事例 (講師：未定)	(仮)キャベツ収穫機を核とした 播種・定植から収穫までの機械化一 貫体系事例及び収穫機導入産地の 取り組み事例	水戸ほ場 第3研修 室
		10:00～12:00 (仮)新型キャベツ収穫機の実演 ・実習 (講師：同上)	(仮)収穫機の効率的な使用法	水田ほ場
		12:00～ 閉講式		第3研修 室

- 注： 1 日程の一部を変更することがあります。
2 作業着を持参して下さい。
3 最少実施人数：3名